

数理解析研究所講究録 1583

数 学 史 の 研 究

京都大学数理解析研究所

2008年2月

RIMS Kôkyûroku 1583

Study of the History of Mathematics

February, 2008

Research Institute for Mathematical Sciences

Kyoto University, Kyoto, Japan

This is a report of research done at Research Institute for Mathematical Sciences, Kyoto University. The papers contained herein are in final form and will not be submitted for publication elsewhere.

RIMS 研究集会 「数学史の研究」
(Study of the History of Mathematics)

研究代表 小林龍彦

平成 19 年 8 月 21 日～24 日

京都大学数理解析研究所

講演プログラム

21 日 13:30～17:10

13:30～14:10 関孝和伝記史料再考——関博物館蔵肖像画・「関孝和百回忌法要略伝」・
『断家譜』 —

国立高雄第一科技大学 城地 茂

14:10～14:50 朶積術

大阪大学名誉教授 竹之内 脩

15:10～15:50 関孝和のベルヌーイ数について

四日市大学 小川 東

15:50～16:30 関東の消長法と関西の冪乗演段

東京大学大学院数理解析科学科 小松 彦三郎

16:30～17:10 『勘者御伽双紙』の朶管術

聖心女子学院 田辺 寿美枝

22 日 9:30～17:00

9:30～10:10

10:10～10:50 安島直円の「環円無有奇術」より

兵庫県立宝塚東高等学校 藤井 康生

11:10～11:50 デカルトの円定理に関連して

栃木県立足利高等学校 小曾根 淳

13:20～14:00 北京北堂教会目録について《17 世紀以降、中国へ渡来した宣教師たち
のもたらした書物》

静岡県掛川市教育センター 鈴木 武雄

14:00～14:40 砲家秘函附録について

お茶の水女子大学 真島 秀行

15:00～15:40 「天文数学雑著」に見える幾つかの特徴的な記述について

前橋工科大学 小林 龍彦

15:40~16:20 中世の幾何学的議論の諸相・オレム『ユークリッド幾何学の諸問題』について・

神戸大学国際文化学研究科 三浦 伸夫

16:20~17:00 ユークリッド公理的数学と懐疑主義—サポー説の改訂

東京大学大学院総合文化研究科・数理科学研究科 佐々木 力

23日 9:00~17:00

9:00~10:00 オイラーの不朽の業績,「力学」と「変分法」—彼の広汎な「数理科学」の基礎をめぐって—

芝浦工業大学 阿部 剛久

10:00~10:40 オイラー学問領域—音楽をめぐって—

吉備国際大学 山本 教之

11:00~11:40 ヤーコブ・ベルヌーイの無限級数論

学習院高等科 林 知宏

13:10~13:50 パーゼル問題とオイラー

元日本女子大学教授 杉本 敏夫

13:50~14:30 「無限解析入門」における誤差について

徳島大学工学部 高橋 浩樹

14:50~15:30 複素解析の源流 (負数と虚数の対数をめぐるライプニッツとヨハン・ベルヌーイの論争に寄せるオイラーの所見)

九州大学数理学研究院 高瀬 正仁

15:30~16:10 オイラーと代数学教科書

東京外国語大学 但馬 亨

16:10~17:00 流率算の普及について—エドモンド・ストーン『流率法』(1730)—

大正大学 高橋 秀裕

24日 9:00~12:00

9:00~9:40 Fourier 自身にとり、Fourier 係数とは何だったのか?

九州大学数理学研究院 吉川 敦

9:40~10:20 フーリエの生涯と熱伝導の研究

明治大学付属中野八王子高等学校 西村 重人

10:40~11:20 チャールズ・バベッジ “On the Influence of Signs in Mathematical Reasoning” について

神戸大学大学院 野村 恒彦

11:20~12:00 リュープセンの数学教科書に見られるガウスの影響

立教大学 公田 蔵

数学史の研究
Study of the History of Mathematics
RIMS 研究集会報告集

2007年8月21日～8月24日
研究代表者 小林 龍彦 (Tatsuhiko Kobayashi)

目 次

1.	関孝和によるベルヌーイ数の発見 -----	1
	四日市大・環境情報(Yokkaichi U.) 小川 東(Tsukane Ogawa)	
2.	関東の消長法と関西の冪乗演段 -----	19
	東大・数理科学(U. Tokyo) 小松 彦三郎(Hikosaburo Komatsu)	
3.	『勘者御伽雙紙』の竊管術 -----	40
	聖心女子学院(Sacred Heart Senior High School) 田辺 寿美枝(Sumie Tanabe)	
4.	安島直円の『環円無有奇術』より -----	51
	兵庫県立宝塚東高校(Takarazuka Higashi High School) 藤井 康生(Yasuo Fujii)	
5.	デカルトの円定理に関連して -----	65
	栃木県立足利高校(Ashikaga Senior High School) 小曾根 淳(Jun Ozone)	
6.	北京北堂教会目録について 〈16世紀以降、中国へ渡来した宣教師たちのもたらした書物〉 -----	77
	静岡県掛川市教育センター(Kakegawa City Edu. Center) 鈴木 武雄(Takeo Suzuki)	
7.	敵家秘函附録測量篇について -----	89
	お茶の水女子大・人間文化創成科学(Ochanomizu U.) 真島 秀行(Hideyuki Majima)	
8.	「天文数学雑著」に見える幾つかの特徴的な記述について -----	99
	前橋工大(Maebashi Inst. Tech.) 小林 龍彦(Tatsuhiko Kobayashi)	
9.	西欧中世の無限級数論--- オレム『ユークリッド幾何学に関する諸問題』の諸相 -----	110
	神戸大・国際文化学(Kobe U.) 三浦 伸夫(Nobuo Miura)	
10.	オイラーの不朽の業績、「力学」と「変分法」 －彼の広汎な「数理科学」の基礎をめぐって－ -----	123
	芝浦工大(Shibaura Inst. Tech.) 阿部 剛久(Takehisa Abe)	
11.	ヤーコブ・ベルヌーイの無限級数論 -----	147
	学習院高等科(Gakushuin Boys' High School) 林 知宏(Tomohiro Hayashi)	

12.	バーゼル問題とオイラー -----	159
	杉本 敏夫(Toshio Sugimoto)	
13.	『無限解析入門』の誤差について -----	168
	徳島大・工(U. Tokushima) 高橋 浩樹(Hiroki Takahashi)	
14.	負数と虚数の対数について -----	180
	九大・数理学(Kyushu U.) 高瀬 正仁(Masahito Takase)	
15.	オイラーと代数学教科書	
	— 啓蒙期の数学者とテキストの改変について — -----	193
	東京外大(Tokyo U. Foreign Studies) 但馬 亨(Toru Tajima)	
16.	Fourier 自身にとり Fourier 係数とは何だったのか? -----	205
	吉川 敦(Atsushi Yoshikawa)	
17.	フーリエの生涯と熱伝導の研究 -----	220
	明治大付属中野八王子高校	
	(Nakano-Hachioji Senior High School Attached to Meiji U.)	
	西村 重人(Shigeto Nishimura)	
18.	リューブセンの数学教科書に見られるガウスの影響 -----	232
	立教大・名誉教授(Rikkyo U.) 公田 蔵(Osamu Kota)	
19.	チャールズ・バベッジ“On the Influence of Signs in Mathematical Reasoning”	
	について -----	246
	神戸大・総合人間科学(Kobe U.) 野村 恒彦(Tsunehiko Nomura)	